

第1学年 数学科 前期中間テスト

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

※間違えた場合、しっかり消してから書き直すこと。薄い文字、読みづらい場合は、無解答扱いとします。

※約分されていない分数は、間違いとみなします。

◎問題は基本的に学習期に並んでいます。

年 組 番 名前

1 以下の問いに答えなさい。(各1点×12=計12点) (知識・理解)

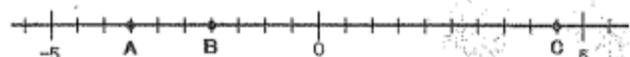
(1) 次の数を正負の符号をつけて表しなさい。

- ① 0より1大きい数 ② 0より $\frac{5}{8}$ 小さい数

(2) 次のア～ウの□を適切な言葉で埋めなさい。

- ① 正の数は、負の数より □ ア □。
- ② 正の数は0より大きく、絶対値が大きいほど □ イ □。
- ③ 負の数は0より小さく、絶対値が大きいほど □ ウ □。

(3) 次の数直線上のA、B、Cの絶対値を答えなさい。



(4) 次のD、Eの値を解答用紙の数直線上に、Fの例に従い記入せよ。

D: 0 E: $-\frac{3}{2}$ F: 1.5

(5) 次のことを、正の数、負の数を使って表しなさい。
ただし、[]内に示したほうを正の数で表すものとします。
5人増加、3人減少 [増加]

2 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(各2点×3=6点) (知識・理解)

- (1) -2 0.5 (2) -2 -5
- (3) -3 +2 -8

3 次の数を、小さい順にならべなさい。

また、絶対値の小さい順にならべなさい。(各3点×2=6点) (知識・理解)

$-\frac{4}{5}$, -1.8, 2, $\frac{2}{5}$, -0.5, -5, $\frac{3}{4}$

4 次の計算のルールで、正しいものをそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

(知識・理解) (各1点×4=4点)

<加法>

① 同符号の2数の和

ア: 符号・・・たして2数と同じ符号 絶対値・・・たして2数の絶対値の和

イ: 符号・・・たして2数と違う符号 絶対値・・・たして2数の絶対値の和

ウ: 符号・・・たして2数と同じ符号 絶対値・・・たして2数の絶対値の大きいほうから小さいほうをひいた数

② 異符号の2数の和

ア: 符号・・・たして2数の絶対値の大きい方の符号

絶対値・・・たして2数の絶対値の和

イ: 符号・・・たして2数の絶対値の大きい方の符号

絶対値・・・たして2数の絶対値の大きいほうから小さいほうをひいた数

ウ: 符号・・・たして2数の絶対値の小さい方の符号

絶対値・・・たして2数の絶対値の大きいほうから小さいほうをひいた数

<減法>

③ 正の数をひく場合

ア: $0 - (+\Delta) = 0 + (+\Delta)$

イ: $0 - (+\Delta) = 0 + (-\Delta)$

ウ: $0 - (+\Delta) = 0 - (-\Delta)$

④ 負の数を引く場合

ア: $0 - (-\Delta) = 0 + (-\Delta)$

イ: $0 - (-\Delta) = 0 - (+\Delta)$

ウ: $0 - (-\Delta) = 0 + (+\Delta)$

5 次のたし算をしなさい。(技能) (各2点×6=12点)

- (1) $(+15) + (-22)$ (2) $(-18) + (+31)$ (3) $(-39) + (-24)$
- (4) $(+19) + (-19)$ (5) $0 + (-27)$ (6) $(-\frac{2}{7}) + (-\frac{3}{7})$

6 次の引き算をしなさい。(技能) (各2点×4=8点)

- (1) $(+18) - (-16)$ (2) $(-24) - (+19)$
- (3) $0 - (-82)$ (4) $(-5.6) - (-2.6)$

7 次の式を加法だけの式になおしたときの、正の項、負の項を答えなさい。

(知識・理解) (3点)

$(-6) + 0 - (-5) - (+3)$

8 次の計算をなさい。(技能) (各2点×4=8点)

(1) $-7+3$

(2) $-16-4$

(3) $-8-(-2)+(-5)$

(4) $-8+3+2-9$

9 次の数の逆数を答えなさい。(知識・理解) (各1点×2=2点)

(1) $-\frac{7}{2}$

(2) -9

10 次の計算をなさい。(技能) (各2点×9=18点)

(1) $(-4)\times 3$

(2) $(-5)\times(-7)$

(3) $15+(-5)$

(4) $(-72)\div(-12)$

(5) $(-320)\times 0$

(6) $(-0.2)\times(-0.4)$

(7) $0\div(-15)$

(8) $\frac{7}{3}\div(-21)$

(9) $\left(-\frac{6}{5}\right)\div\left(-\frac{8}{5}\right)$

11 -6.5 から $\frac{16}{3}$ までの範囲にある数について、次の間に答えなさい。

(各3点×3=9点) (見方・考え方)

(1) 整数は全部で何個ありますか。 (2) もっとも大きい自然数を書きなさい。

(3) 絶対値がもっとも大きい整数を書きなさい。

12 次の数をすべて求めなさい。(各3点×4=12点) (見方・考え方)

(1) 数直線上で、0からの距離が1.4である数をいいなさい。

(2) 絶対値が2より大きく6より小さい整数

(3) 絶対値が $\frac{5}{2}$ 以下の整数

(4) -9 から 11 までの整数の和を求めなさい。

第1学年数学科 前期中間テスト解答用紙

1年 組 番

氏名(橋本 環奈)

<見方・考え方>

11	(1)	12	(2)	5
各3点	(3)	-6	11	9

12	(1)	-14, 14
各3点	(2)	-5, -4, -3, 3, 4, 5
(3)	-2, -1, 0, 1, 2	
(4)	21	12

← 両方から20部減らし

← 2つ減らして1点ずつ減点

☆時間は、有限。
今、何をすべきか
考えよう。
↓byドラえもん



観点別評価

見方・考え方 11, 12	技能 5, 6, 8, 9, 10	知識・理解 1, 2, 3, 4, 7, 9
/21	/46	/33

点

<技能> 正負の加減

5	(1)	-7	(2)	13
各2点	(3)	-63	(4)	0
(5)	-27	(6)	$-\frac{5}{7}$	

6	(1)	34	(2)	-43
各2点	(3)	82	(4)	-3

8	(1)	-4	(2)	-20
各2点	(3)	-11	(4)	-12

10	(1)	-12	(2)	35
各2点	(3)	-3	(4)	6
(5)	0	(6)	0.08	
(7)	0	(8)	$-\frac{1}{9}$	
(9)	$\frac{3}{4}$			

5	6	8	10
/12	/8	/8	/18

<知識・理解>

1	(1)	① +1	② $-\frac{5}{8}$	1
各1点	(2)	ア 大きい	イ 大きい	ウ 小さい
(3)	A 3.5	B 2	C 4.5	
(4)				
(5)	5人増加 +5人		3人減少 -3人	

2	(1)	$-2 < 0.5$	(2)	$-2 > -5$
各2点	(3)	$-8 < -3 < +2$	2	6

3	(1)	小さい順 $-5, -1.8, -\frac{4}{5}, -0.5, \frac{2}{5}, \frac{3}{4}, 2$	3
各3点	(2)	絶対値の小さい順 ※分数は分数のまま $\frac{2}{5}, -0.5, \frac{3}{4}, -\frac{4}{5}, -1.8, 2, -5$	4

4	① 3	② 1	③ 1	④ 3
各1点	7	正の項 +5	負の項 -6, -3	7

9	(1)	$-\frac{2}{7}$	(2)	$-\frac{1}{9}$	9
各1点					